

出納事業

1. 公金の公正かつ適正な執行の確保

長の支出命令に対し、当該支出負担行為が法令や予算に違反していないこと及び支出負担行為に係る債務が確定していることなどを関係書類に基づいて確認するとともに、支出命令が法律、命令、条例、規則等に基づいて合法的に行われているかなどを審査し、適正で円滑な出納事務の執行に努めた。

現金収支及び財産の変動については、歳入簿及び歳出簿の記録整理を行い、歳入日計表、歳出日計表等を作成し公金の適正な執行を確保した。

また、歳計現金、基金等の出納保管を的確に行い、預託を行うこと等で歳計現金の運用を図る一方、物品、財産について適正な管理を確保することに努めた。

(1) 調定通知書及び支出命令書等の取扱い件数

調定通知書及び支出命令書や請求書等関係帳票について審査を行い、(ア)会計年度所属区分に誤りはないか (イ)予算額及び予算配当額を超過していないか (ウ)金額の算定に誤りはないか (エ)契約締結方法等は適法であるか (オ)正当な債主か (カ)必要な書類が整備されているか (キ)支払方法及び支払時期が適法であるかなどを審査した。

なお、平成27年度において収納した歳入金に係る調定通知書、支出した歳出金に係る支出負担行為書、支出命令書の会計別取扱い件数は次のとおりである。

(調定通知書・支出負担行為書・支出命令書の取扱件数)

(単位：件)

会計区分	調定通知書	支出負担行為書	支出命令書
一般会計	3,221	29,959	31,739
特別会計及び歳入歳出外現金	610	4,283	3,918
計	3,831	34,242	35,657

(2) 歳計現金の運用状況及び利息

歳計現金の運用を図るために、大口定期預金等の預託を行い、また、各会計間の繰替使用を行ったことにより、次のとおり利息が得られた。

(歳計現金の運用及び利息額)

(単位：円)

運用名	利息
大口定期預金（スーパー定期を含む）	804,129
その他預金（通知預金・普通預金・別段預金）	415,424
各会計間の繰替使用に伴う利子	1,476,014
計	2,695,567

2. 公金収納システムの運用

市税・国民健康保険料・介護保険料その他歳入金の収納について「公金収納システム」を活用し、①納付済通知書等の内容の収録と関連帳票及び記録媒体の作成②口座振替データの分割統合③納付済通知書の管理業務を委託し、収納業務の効率化を図った。